

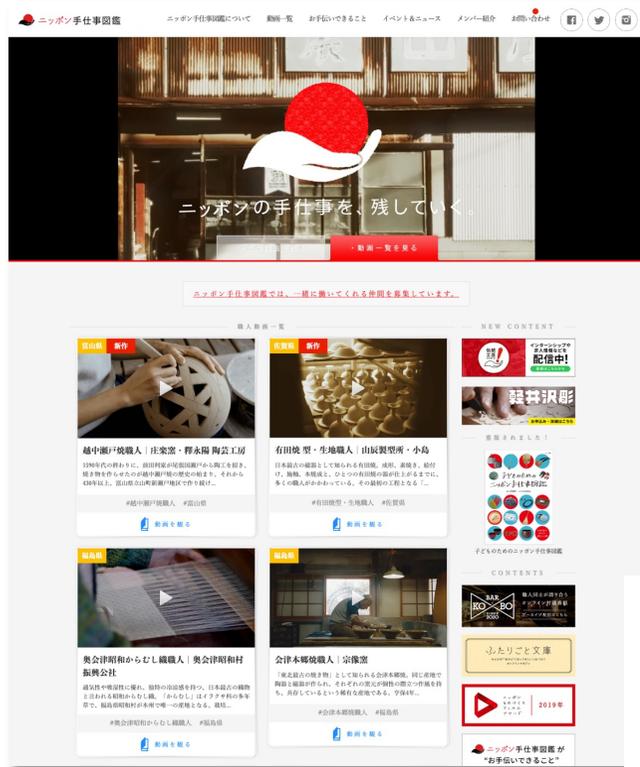
南部菱刺しの認知度だけでなく

“産地のモチベーション”も“上げる”。

南部菱刺し認知度・価値向上アイデアコンテストご提案書
株式会社ニッポン手仕事図鑑



[1] ニッポン手仕事図鑑の紹介



『ニッポン手仕事図鑑』は、
2015年1月にリリースした
「動画メディア」。

* 現在 **90本以上**公開中!

Google検索で「職人映像」「職人動画」
「伝統工芸動画」等で**1位表示!**

百貨店のバイヤーやTV局・新聞社など
メディア関係者も注目する**日本で一番**
有名な伝統工芸系動画メディアです。

その他にも、産地の課題解決の事業を実施!

- ・ドキュメンタリー映像制作 / パンフレット制作
- ・職人向けオンラインショップ制作講座
- ・SNS入門講座 / 写真撮影講座
- ・クラウドファンディング運用サポート

- ・新商品開発 / ワークショップ企画
- ・テストマーケティング (販路開拓支援)
- ・**後継者インターンシップ**
「年間100人の後継者を産地に!」

[2] 本事業に向けたニッポン手仕事図鑑の想い（概要・事業コンセプト）

大切なのは、産地の「気持ち」を置き去りにしないこと。

これまでに伝統工芸品の産地を多く訪れ、さまざまな課題に向き合ってきた私たちは、一つ確信していることがあります。それは、産地で何か新しい取り組みをするとき、**産地や職人さんのモチベーションを上げる**ことが何よりも大切だということ。

モチベーションが低い状態で新しい取り組みを始めても、長くは続かず、その効果は半減以下になってしまいます。

そこで私たちは、**南部菱刺しの認知度・価値を高めるだけでなく、産地全体のモチベーションUPにも繋がる「映像制作」のプロジェクト**をご提案します。

さまざまな産地の課題に向き合ってきた私たちだからこそ制作できるクオリティの高い映像を、日本一の伝統工芸系動画メディア「ニッポン手仕事図鑑」に掲載することで、**バイヤー・メディア関係者・一般消費者・未来の担い手候補など、多くの方々の目に留まります。**

さらにはトークイベントを通して地元のファンを増やし、五戸町内外を問わず動画を拡散させていきます。

映像が完成したとき、他産地の名だたる工芸品・職人さんと肩を並べてニッポン手仕事図鑑に公開されたとき、映像を見た方からポジティブな反応を感じられたとき、**産地全体に希望や勇気を与えられる**でしょう。

南部菱刺しを産業として未来に残すための第一歩目となる今回のプロジェクトでは、映像制作を通して「産地のモチベーションUP」→「南部菱刺しの認知度・価値向上」へと繋がります。

[3] 本プロジェクトの方向性（実施による想定効果）

本プロジェクトが目指すのは、「“上げる” + “繋げる”」

□ 南部菱刺しの全国的な認知度を上げる。

Google検索で「職人 日本」「職人 手仕事」等のキーワードで検索順位1位を誇る動画メディア『ニッポン手仕事図鑑』と、登録者数1万人超を誇るニッポン手仕事図鑑の公式YouTubeチャンネルを通して動画を公開。さらには伝統工芸に興味のある方々にフォローされているX（旧Twitter）やInstagram、facebookなどの各種SNSを通して告知を行い、**全国における認知度を上げるプロジェクト**にします。

□ 産地のモチベーションを上げる。

ニッポン手仕事図鑑は日本で一番有名な伝統工芸系動画メディアです。映像化により自らの仕事が格好よく取り上げられるだけでなく、さらには津軽塗や美濃焼など、全国の名だたる伝統工芸品と同じ“ショーケース（Webページ）”に掲載されることで、「産地として認められた！」とモチベーションを上げてくれる職人さんが多く、また、そのモチベーションは産地全体へと波及していきます。本プロジェクトでは、南部菱刺しの認知度を上げるにとどまらず、**産地の職人さんが未来への希望を持てるプロジェクト**にします。

□ 未来の担い手候補と繋げる。

職人を目指す全国の学生・若者と後継者不足に悩む産地をマッチングする後継者インターンシップを運営するニッポン手仕事図鑑のWebサイトには、日々多くの「未来の担い手候補」が訪れています。手仕事を志す方々の目に留まりやすい動画メディア「ニッポン手仕事図鑑」に掲載するからこそ、**潜在的な「南部菱刺しの担い手候補」に対する認知拡大**を図れます。

「南部菱刺し」の職人動画制作

南部菱刺しの製作シーンを撮影。

熟練スタッフが企画構成、撮影、編集まで一貫して担い、その魅力を空気感とともに映し撮ります。

- ・撮影時はインタビューを行い、「工芸品への想いや大事にしている考え方」などの職人さんの声を収録。
作業内容だけでなく、**情熱・誇り**を伝えることで、**視聴者はもちろん産地の職人さんも感動するクオリティ**に仕上げます。
- ・さらには「手仕事の奥深さが伝わるシーン」「産地の空気感が伝わるシーン」を盛り込むことで、**視聴者に「買いたい」「行きたい」といった行動を促します。**
- ・動画は動画メディア「ニッポン手仕事図鑑」と公式YouTubeチャンネルで公開。各SNSでの情報発信も行い露出を最大化します。

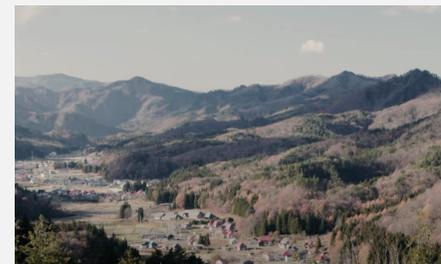
動画構成 (一例)



①想いや考え方などについてインタビュー
→「共感(会いたい)」の気持ちを醸成



②手仕事の様子・奥深さが伝わるシーン
→「買いたい・触れたい」の気持ちを醸成



③産地の空気感が伝わるシーン
→「行きたい」の気持ちを醸成

[4] 実施内容 (2)

地元「南部菱刺し」の動画を拡散するためのトークイベント

ニッポン手仕事図鑑 編集長・大牧 圭吾と南部菱刺研究会の方々とトークイベントを開催。

南部菱刺しの魅力を直接伝えるとともに、地域の方に広報マンとして魅力を発信してもらいます。

- ・せっかく職人さんの気持ちが盛り上がり、地域の方々がその工芸品を知り・拡散する動きがなければ価値は半減します。動画メディア「ニッポン手仕事図鑑」は全国各地の大多数にアプローチできる反面、地元・五戸の方に絞った発信には不向きです。
- ・五戸で動画を拡散するためには、**地元の方に南部菱刺しを好きになってもらい、さらには情報・魅力を伝える広報マンになってもらう**必要があります。そこで、**地元の方々に南部菱刺しの魅力を生の声として届けるイベント**を三八地域で開催します。
- ・イベントでは、南部菱刺研究会の方々から南部菱刺しの現状や魅力を、ニッポン手仕事図鑑 大牧からはSNSなどを活用した情報発信・地域活性化の手法を伝えます。
- ・イベントに参加された方々は動画の拡散はもちろん、その後も**継続して南部菱刺しの情報・魅力を伝える広報マン**になっていきます。
- ・イベント告知／当日の情報発信／終了後レポートなどは、多数の伝統工芸ファンをフォロワーに抱えるニッポン手仕事図鑑のSNSを活用。映像の公開前から南部菱刺しを全国に向けてアピールします。

▼青森県／地域の魅力を伝える情報発信セミナー 過去動員実績



セミナーは八戸の会場で行う対面型とオンライン配信のハイブリッド形式で開催。**会場には50名近い方にご来場いただき、また、オンラインでは40名超の方が参加されるなど、集客力も見込めます。**

▼岐阜県（今年度開催予定）

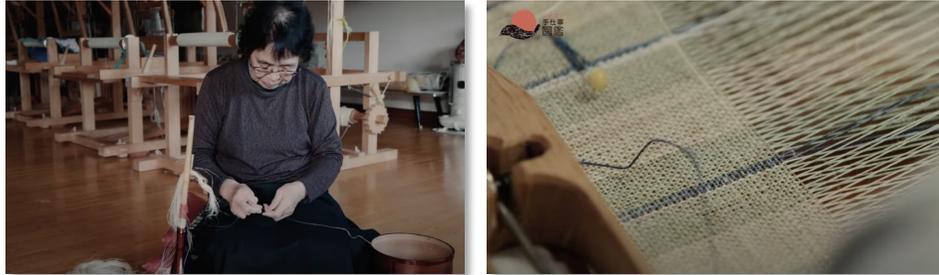


今年度は岐阜県庁と協力し、セミナーを開催します。

[5] 本プロジェクトで目指すゴール（他産地の成功事例）

< 福島県 > 奥会津昭和からむし織職人

▼映像制作



これまでにさまざまな産地の課題に向き合ってきたからこそ、**職人さんの本音を引き出すインタビュー**を行えるのがニッポン手仕事図鑑の強みです。精度の高いインタビューを組み込んだハイクオリティの映像を見て、「感動した」「私たちの**仕事が注目されているという実感**を持った」というお声をいただくことも。さらには**日本一のメディア**で映像が公開され、多くの方々に視聴されたことで**自らの仕事が世間から認められた**と感じる職人さんも少なくありません。映像をきっかけに百貨店のバイヤーやTV局、新聞社などからの問い合わせが届く例もあり、そうした反響を含めて**産地全体のモチベーションUP**に繋がっています。

< 佐賀県 > 有田焼 型・生地職人

▼映像制作



▼後継者インターンシップ

全国的にも知名度の高い有田焼。しかし、伝統的に分業制で製作されており、産業として残していくためには「型作り」「生地作り」というニッチな工程の認知拡大→後継者確保へ繋げる必要がありました。そこで、型・生地職人に特化した映像を制作し、動画メディア「ニッポン手仕事図鑑」に掲載。後継者を確保するためにニッポン手仕事図鑑の「後継者インターンシップ」を行ったときには、仕事内容がイメージしづらいニッチな工芸品・工程は参加希望者からの応募が集まりづらい傾向にありますが、**制作した映像を活用して未経験の方にも仕事の魅力が伝わるようにしました。結果、40件を超える応募**を獲得。制作した映像はいろいろなシーンでの活用が可能です。

[6] 実施スケジュール

【11月初旬】お打ち合わせ

撮影日程の調整・決定、取材内容の調整を行います。



【12月中旬】撮影・インタビュー + トークイベント

インタビュアーを務める大牧とビデオグラファーが産地を訪れ、南部菱刺しの職人さんたちを撮影・インタビューします。また、三八地域でトークイベントを開催し、地元の方に南部菱刺しの魅力を伝えます。



【12月下旬～1月中旬】動画編集

仕事や産地の魅力が伝わるよう、弊社スタッフが動画を編集します。



【1月下旬～2月上旬】動画提出・確認

完成した動画をご提出。内容をご確認いただきます。



【2月下旬】納品

動画メディア「ニッポン手仕事図鑑」や公式YouTubeチャンネルで公開。その後、各SNSで情報発信を行います。